

明石市立木の根学園の管理運営状況報告(2020年度)

施設所管課 福祉局生活支援室 障害福祉課

2012年4月から指定管理者制度を導入した明石市立木の根学園について、2020年度における指定管理者による管理運営状況を報告します。

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 明桜会
(2) 指定期間	2017年4月1日～2022年3月31日
(3) 指定管理料	2020年度協定締結額(当初) 62,820千円 (変更後) 55,420千円 決算額 55,420千円 (2019年度 年度協定締結額 62,820千円 決算額 62,820千円)
(4) 管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・総括管理者 1人(管理者兼務) ・管理者 2人 ・サービス管理責任者 2人 ・生活支援員 48人 ※内 2人事務員兼務 ・職業指導員 2人 ・機能訓練指導員 1人 ※両工房兼務 ・看護師 2人 ・事務員 2人 ・清掃員 1人 ・医師(嘱託) 1人 ・合計 62人※内職種兼務3人、工房兼務1人 (正職員 31人、契約職員30人、嘱託職員 1人)

2 評価項目

(1)顧客満足度について													
①アンケート調査等の実施状況	＜木の根学園利用者・保護者アンケート(2021年3月実施)＞												
	質問事項	2020年度						2019年度					
		満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない どちらともいえない	無回答	満足している	やや満足	やや不満	不満がある	わからない どちらともいえない	無回答
	利用者様は楽しく学園に通っていますか？	73%	24%	1%	0%	1%	1%	71%	23%	3%	0%	3%	0%
	職員は、利用者様の気持ちを尊重していると思いますか？	-	-	-	-	-	-	59%	39%	1%	0%	1%	0%
	コロナ禍、配布のお手紙やブログで、学園の様子はお伝えできていますか？	59%	31%	6%	0%	2%	2%	-	-	-	-	-	-
	職員は、利用者様に丁寧(乱暴な言葉の使用、命令、体罰をしない)に接していますか？	76%	18%	0%	1%	4%	1%	67%	29%	0%	0%	3%	1%
	利用者様の個別支援計画や生活の様子について十分な説明や情報提供がありますか？	75%	18%	1%	1%	4%	1%	61%	34%	1%	0%	3%	1%
	家族の要望や不満、利用者様に関する心配なことを言いやすい雰囲気がありますか？	59%	33%	4%	1%	2%	1%	60%	31%	5%	2%	1%	1%
	施設管理者や職員は家族の要望や不満に、きちんと対応してくれますか？	57%	34%	5%	1%	2%	1%	58%	33%	4%	1%	4%	0%
この1年を通して、木の根学園のサービス内容に満足していますか？	64%	33%	3%	0%	0%	0%	56%	40%	2%	1%	1%	0%	
②利用者からの主な苦情とその対応	<p>・昨年度同様に、日常的に利用者・保護者からの意見を聴取し、迅速かつ的確に対応を行った事により、おおむね満足いただけるサービスの提供が行えた。</p> <p>・コロナ禍、学園の様子をお伝え出来てきているかとの設問には「やや不満」と答えられた方が6名あった。情報発信の方法・内容等模索しながら、保護者との情報共有やコミュニケーションを更に向上させ、より良い関係性の構築に努めていく。</p>												
所管課コメント	<p>・アンケートは、利用者の気持ちを尊重しているかに変えて、新型コロナウイルスに関する内容を追加した。追加された内容を含め「満足している」「やや満足」の合計値がどの質問事項でもおおむね9割程度となっており、利用者や保護者から高評価を受けている。</p> <p>・1回目の指定管理期間(2012年度～2016年度)に引き続き、2017年度から2021年度までの5年間の指定管理期間の4年目(通算9年目)となり、事業・サービス内容について安定し順調に推移している。</p>												

(2) 事業達成度について

①事業・業務の実施状況	<運營業務>
	○たんぽぽ工房、ひまわり工房は、土曜日(年間23日)の開園を含む年間263日開園した。開園日数については最大限可能な日数で設定している。
	○短期入所施設(2016年4月開設)は、緊急事態宣言下には利用率が低下したが、解除後は順調に運営・利用されている。
	<維持管理業務>
	○給水管修理、水道栓レバー交換、厨房回転窯交換修理、エアコンドレンパン清掃修理、身障トイレ改修
○利用者の安全や支援のことを考え、適切な修繕を行った。	
<自主事業>	
○コロナ対策のため、行事としての園外行事は実施していない。	
<その他業務>	
○各種研修に職員が参加しスキルの向上に努めた。	
○利用者・保護者や関係機関から聴取した個人情報について、個人情報保護の観点から鍵付書庫で管理している。	
○緊急対応マニュアルを作成し、マニュアルに基づいた対応を実施。	
○個別支援計画の公開・工賃明細の配布等、必要に応じ対応した。	

②施設等の利用状況	<木の根学園利用者の施設利用状況>			
		開園日数	在籍者数 ※年間平均値	利用率 ※年間平均値
	たんぽぽ工房	263日 (R1 266日)	60名 (R1 58名)	85.79% (R1 83.92%)
	ひまわり工房		60名 (R1 57名)	86.47% (R1 84.54%)
	たんぽぽ工房 ひまわり工房 計		120名 (R1 115名)	86.13% (R1 84.23%)
短期入所施設	351日 (R1 351日)	6名(定員)	78.1% (R1 92.88%)	
所管課コメント	<p>・たんぽぽ工房、ひまわり工房では、新型コロナウイルス感染拡大による利用率に変わりはなく、昨年度に引き続き安定した利用率で推移している。</p> <p>・短期入所施設は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言期間中において利用率が低下が見受けられるが、解除後は、利用率も80%を超えるなどし、通期では順調に運営されている。</p>			

(3) 事業収支について

①収支状況		＜収支状況＞			
		(単位:千円)			
		項目	2020年度	2019年度	2018年度
		収入合計(A)	324,033	327,630	313,378
内訳		指定管理料	55,420	62,820	46,623
		利用料収入	253,035	247,670	246,755
		精算返戻金	0	0	0
		その他収入	15,578	17,140	20,000
		電力一括調達による返還金	0	0	0
		支出合計(B)	316,391	319,028	308,574
内訳		人件費	234,370	230,584	217,726
		事務費	7,224	7,641	7,371
		管理費	50,351	52,361	52,724
		物件費	2,212	847	65
		負担金	654	1,322	1,145
		事業費	16,354	17,543	18,135
		公租公課	347	385	206
		一般管理費	578	894	865
		その他支出	4,301	7,451	10,336
			収支(A-B)	7,642	8,602
②使用料等の収入状況		(単位:千円)			
		項目	2020年度	2019年度	2018年度
		利用料収入(自立支援サービス給付費)	253,035	247,670	246,755
所管課コメント		<p>・たんぼぼ工房とひまわり工房では契約者が増加し、利用料収入も増加した。安定した運営を行えていると考えられる。</p> <p>・契約者は昨年度より増加したが、定員を充足するまでには至っていない。契約者増加のため引き続き積極的に施設の広報活動が必要と考えられる。</p>			

3 その他参考となる特記事項

障害者就労への観点から、ハローワークを通じて知的障害者の就労継続に努めている。

4 所管課総合評価

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努め、自主事業は中止することとなったが、感染者を出すことなく運営ができたため、利用者アンケートからも感染対策に対する対応が、利用者満足度につながっているものと考えられる。

・利用者・保護者アンケートにおいても「満足している」「やや満足している」の割合が概ね前年と比べて増えており、安定したサービスの提供ができていたことが伺える。自主事業(園外行事)は中止となったが、各工房内で行事を行うなどし、施設利用者が楽しく通園出来るように配慮されている。

・今後も市の責任において適正かつ必要な指導・監督に努め、利用者増・サービス向上・安全対策のため、引き続き良好な管理・運営等の継続に向けた取組を求めていく。